

浜田市議会議長 原田義則様

議員名 野藤 薫



調 査 研 究 活 動 報 告 書

下記のとおり調査研究のため視察等を行ったので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 平成27年5月20日(水)～5月21日(木)

2. 視察先と内容

① 広島市安佐南区 広島市立祇園東中学校
「生徒の自主性を育てる学びの拠点の環境作りについて」
講師 升原 一昭 校長

② 高知県高岡郡越知町 越知中学校
「飛躍的な学力向上への取り組みについて」

3. 参加者 佐々木 豊春 岡本 正友 上野茂 柳楽 真希子
岡野克俊 野藤 薫 (①のみ参加)

4. 調査経費

75,550 円

5. 調査研究活動の概要

別紙



① 祇園東中学校

「生徒の自主性を育てる学びの拠点の環境作り」への取り組みについて

- 本校の教職員の目標！「学びの授業を作る」これに尽きる。
- 現在、全校生徒は659名、各学年6クラスから7クラスの編成
- 学校はアストラムライン沿線に有り西原駅から数分の利便性がある。
広島市内では珍しい自校方式の給食が魅力になっている。
安佐南区は校区選択性をとっており、祇園東中は一学年35名の枠を設定、ことしは77名の応募。
- 昨年度全教室エアコンが完備された。
- 周辺は広島市への通勤の為の開発がおこなわれ、10年前には暴走族の拠点にもなっ
て、学校も荒れていた。(授業中の徘徊、異装、髪染めなど)
- 子供たちへの声掛けや授業の改善で、学校を変えようと当時の校長が提案、静岡県
富士市の岳陽中学へ視察、その授業実践に感動！祇園東中も実施へ。
- 学校教育目標は「自立 実行 友愛」社会に出た時に自立して生活できる事を目指す。
- 挨拶を積極的に出来るように取り組む。
- 「活動的で協同的で表現的な学び」教師は、夢中になる学び作りを目指す。
- 言語活動を既定に据えた、教室での「コの字型」授業。



- 考えを聞く、話し合う、学びあいを促進する小グループの授業
- 教員の授業研究を促進し、教科書をベースに発展的な授業が出来るよう、教師は授業公開を年一回は実施する。
- 時間を守る。時計を見る。自主的に行動できるよう、テスト以外はノーチャイムを実施。
- 子供たちの観察、発達障害の早期発見、保護者との連携。
- 3年生のQUテスト、自己肯定感は3年生で78%

- 進学率第一志望達成率は84%
- 課題もある。平成26年度、不登校6、暴力行為1、いじめ0、携帯電話等1
- 学校は事が、起きた時の対応が大切、組織としてすぐ動く、まず話を聞く。
- 公園は幼児、小学生向け、生徒たちが、外で思い切り遊ぶ所が無い。
- 部活動、地域のクラブへ加入、ユースで海外へ研修に行く子供もいる。



Q：学校経営で教育委員会から指導は有るのか？

A：かつて広島県では、是正指導があった。（文科省→県教委→市教委）

学校経営、国歌斉唱、国旗掲揚などで有った。教育は基本法や指導要領に沿って行く。
各種教育施策もその法に沿ったものでないといけない。

Q：部活動の対応は？

A：教員ではすべて指導できない。地域ボランティア（数名謝金が出る）へお願いして
地域クラブへ通う子供は親が謝金を払っている。

Q：授業はすべてコの字、小グループなのか？

A：子供の学びで別の形（保健体育など）は取る。

Q：先生方によって教え方など違うのでは？

A：授業研究を通して先生の技量を上げていく。

【所 感】

広島市安佐南区の都市部に位置する中学校で有るが、非常に生徒の挨拶も良く、授業風景も落ち着いている。

校長先生は昨年度、教頭として赴任し、本年度から校長に昇任している。まずこの事に、少し驚かされた。

祇園東中学校の特色は給食が自校方式との事、広島市全体ではセンター方式は少なく、デリバリー方式が多いとの事、自校方式は温かいものが出せるので、生徒や保護者には好評で有るとの事だ。

授業を見学させて頂き、先生方の熱心さが伺えた。

各学級に大型モニターが有り、パワーポイントで授業を進めている。（授業・資料の作成）

コの字や小グループの授業だが、先生目が行き届いている。（先生の位置）

男女比が同数に配慮され、話し合いもスムーズにされている。（席の配置）

校長先生が話されたように教師が切磋琢磨し「学びの授業を作る」と言うのが良く理解出来た。

私は、何の為に学ぶのか？と言う事が子供達に自覚されると、学ぶ事に意欲が出て、人として成長していくと考えている。

学校の教育目標や授業、学習の形態、先生方の授業研究など参考になるものであった。